

MAKOTO
OZONE
&
AVISHAI
COHEN

The
Amity
Duet

小曽根 真
(ピアノ)
&
アヴィシャイ・コーエン
(ベース)

日本とイスラエルのジャズ・レジェンドによる夢のコラボレーションが実現！

巨匠チック・コリアとの交流も深く、今日のジャズ界で名実ともに卓越した存在としてその名を馳せつつも
果てなき創造を続けるふたりのレジェンドが世界各地で熱いステージを繰り広げる。
友情、平和、ハーモニーを体現するワールドプロジェクトThe Amity Duetがいよいよ本格始動！

2023年 10月11日 [水]
19:00開演 (18:30開場)



紀尾井ホール

〈料 金〉全席指定 12,000円(消費税込)

〈発売日〉2023年 6月17日[土] 10:00発売

〈チケットのお申込み〉イープラス

チケットぴあ

ローソンチケット

eplus.jp

t.pia.jp

l-tike.com

主催：ヒラサ・オフィス

協力：エイトアイランズ

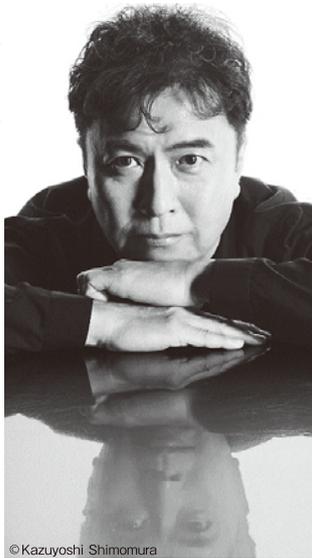
* 都合により曲目等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。
* 未就学児の入場はご遠慮ください。

photo Kazuyoshi Shimomura (AGENCE HIRATA)

photo Hamed Djelou

The Amity Duet

Makoto Ozone (Piano)



© Kazuyoshi Shimomura

小曽根 真 (ピアノ)

1983年パーカーリー音大ジャズ作・編曲科を首席で卒業。同年米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で全世界デビュー。2003年グラミー賞ノミネート。

チック・コリア、ゲイリー・バートン、ブランフォード・マルサリス、パキート・デリベラなど世界的なプレイヤーとの共演や、自身が率いるトリオやビッグ・バンドの活動など、ジャズの最前線で活躍を続けている。また、クラシックにも本格的に取り組み、NYフィル、サンフランシスコ響、シカゴ交響楽団など、国内外のオーケストラと、モーツァルト、ラフマニノフ、プロコフィエフなどの協奏曲の演奏でも高い評価を得ている。さらに、映画音楽など、作曲にも意欲的に取り組み、多彩な才能でジャンルを超えて活動。

2019年、小曽根真 featuring No Name Horses 15周年記念アルバム、「Until We Vanish」をリリース。2020年はコロナ禍の緊急事態宣言期間中、53日間に及ぶ自宅からのライブ配信活動「Welcome to Our Living Room」に多くの視聴者を集め話題となった。2021年には還暦を迎え、「OZONE60」企画を全国47都道府県で催行し成功を収めた。現在、「From OZONE till Dawn」と題した若手音楽家のプロジェクトにも取り組み、後進の育成にも努めている。

平成30年度紫綬褒章受章。

オフィシャル・サイト <https://makotoozone.com/>

message

「アヴィシヤイの音楽を初めて聴いて以来、いつか彼と一緒に音楽を奏でることを夢見てきました。真の天才の音楽世界に身をおくことを考えると、興奮がとまりません。自分にとってもふたたび学び成長するチャンスになると思います。待ちきれないです!」

小曽根 真

「Makoto Ozoneとタッグを組むことをとても楽しみにしています。Makotoは自由自在にピアノを操れる稀有な存在。そして、クラシックとジャズの両方において、卓越した能力をマスターしています。僕にとってこれ以上のコンビネーションはありません!」

アヴィシヤイ・コーエン



Avishai Cohen (Bass, Vo)

© Andreas Terlaak

アヴィシヤイ・コーエン (ベース)

イスラエルジャズを世界に知らしめた鬼才ベース奏者／作曲家。世界を舞台にジャズ、クラシック、そして自身のルーツである民族音楽まで取り入れた多彩かつメロディックな演奏でシームレスな活動をおこなっている。

1970年イスラエル・キブツ生まれ。22歳でニューヨークに移住後、当初はストリートで演奏しながら工事現場で働き糊口をしのいでいたものの、チック・コリアに見いだされ6年間活動をともにする。

1998年に自身のファーストアルバム『Adama』を発表して以来、ボーダーレスな活躍をしてきたアヴィシヤイは、コンテンポラリー・ジャズの重鎮のひとり。近年は自己のトリオや、クラシックのプロジェクト「Two Roses」, 「An Evening with Avishai Cohen」などで世界各地でコンサート活動をおこなうほか、新たなプロジェクトやレコーディングに注力している。その魅力的なライブ・パフォーマンス、独特のサウンドと音楽に込められたメッセージは、世界各地でも情熱的なファンを生み続け、ボーダレスなコンポーザーそして音楽的なインフルエンサーとして注目を集め続けている。

オフィシャル・サイト <https://avishaicohen.com/>

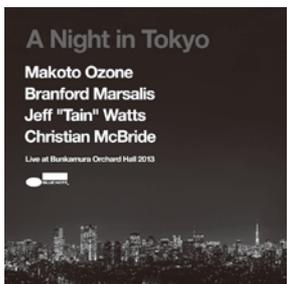
Tour Schedule

2023年10月

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 5日(木) 名古屋・メコン シアター Aoi | 10日(火) 武蔵野文化会館(小) |
| 6日(金) 松本市音楽文化ホール | 11日(水) 東京・紀尾井ホール |
| 7日(土) 川口リア音楽ホール | 13日(金) 大阪・住友生命いづみホール |
| 9日(月祝) 徳島・あわぎんホール | 14日(土) 北九州市立響ホール |

世界ツアー(予定)

- 2023年 8/31-9/3 ニューヨーク・ブルーノート
12月 後半 イスラエル・ツアー
2024年 2月 パリ、リヨン、プラハ、マドリッド他、欧州ツアー



世界最高峰のスペシャル・カルテットによる伝説のステージがここに蘇る。

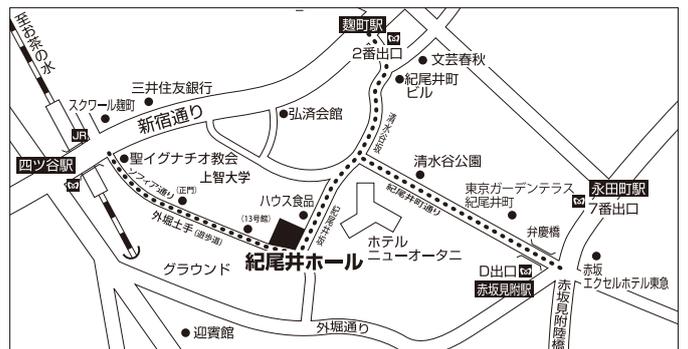
小曽根 真スーパー・カルテット 『A Night in Tokyo』

- エンカウンター
 - マイ・ウィッチズ・ブルー
 - レイジー・アングル
 - テイク・ザ・ティン・トレイン
 - ホエア・ドゥ・ウィ・ゴー・フロム・ヒア?
- 小曽根真(p)/ブランフォード・マルサリス(ts)
ジェブ・ティン・ワッツ(ds)/クリスチャン・マクブライド(b)

2013年12月12日、Bunkamuraオーチャードホールにてライブ録音

NOW ON SALE SHM-CD:UCCJ-2222 ¥3,300(tax in)

BLUE NOTE



最寄駅 ●四ツ谷駅 麹町口(JR線・丸の内線・南北線)ほか 徒歩6分 ●麹町駅 2番出口(有楽町線)徒歩8分
●赤坂見附駅 D出口(銀座線・丸の内線)徒歩8分 ●永田町駅 7番出口(半蔵門線・有楽町線)徒歩8分